

佐賀県のIT活用実践事例（テレワーク）

○取組の概要

- ・ 嘱託職員を含む全職員4000人分のテレワーク環境を構築
- ・ 1000台を超えるスマートデバイスを全所属へ配備
- ・ 仮想デスクトップや各種アプリなどの技術面での利用環境整備
- ・ テレワーク実践のために、人事制度面での整備
- ・ モバイルワークや在宅勤務を実施しやすい組織風土の醸成

○取組の成果

- ・ 短期間でのテレワーク実践の浸透
 - > 開始月から毎月3000件の利用実績
 - > 月間の在宅勤務実績が300-500件 等
- ・ 大幅な業務改善を実現
 - > 持帰り案件数・復命書作成時間の半減
 - > 自宅直帰率の向上 等
- ・ 現場・出先でのプレゼン力の向上
- ・ 有事の事業継続性の大きな効果
 - > 鳥インフルエンザ発生への緊急対応
 - > 台風直撃時における在宅勤務による業務対応 等

詳しい内容について

○紹介記事URL

タブレットで佐賀が変わる？ ワークスタイルと管理職の意識を改革する県庁の秘策（IT media）
<http://www.itmedia.co.jp/enterprise/articles/1403/25/news012.html>

テレワークで役所が変わる、日本が変わる！？（いよぎん地域経済研究センター）
<http://irc.iyobank.co.jp/topics/n-report/1504.htm>

テレワーク先進の佐賀県、パソナと組み企業誘致と絡めた壮大実験（東京IT新聞）
<http://dot.asahi.com/tokyo-it/2015081700065.html>

○参考動画URL

タブレット導入事例 佐賀県庁編（日経BP社）
<http://www.youtube.com/watch?v=6fNc3V3tfSg>

佐賀県が実践するワークスタイル変革（Cisco Japan）
<http://www.youtube.com/watch?v=GvTICfAPpmw>

テレワークによる「どこでもオフィス」の実現

勤務所属



一人1台PC

外出先



モバイル端末導入

ICT基盤の整備

庁内システムへのアクセス

コミュニケーションツール

写真動画送信・共有

プレゼンテーションアプリ

WEB会議システム

自宅



リモートアクセス

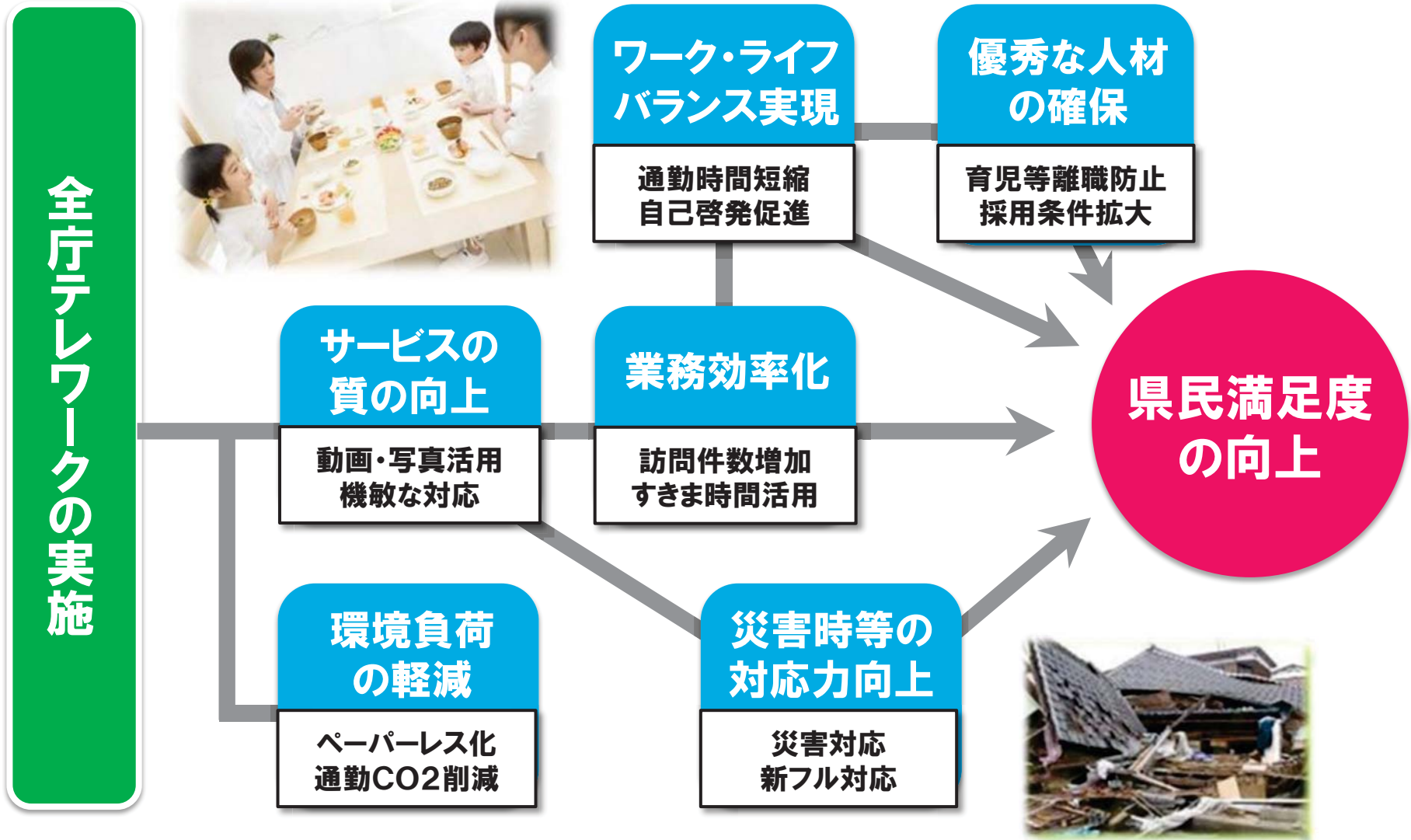
サテライト・オフィス



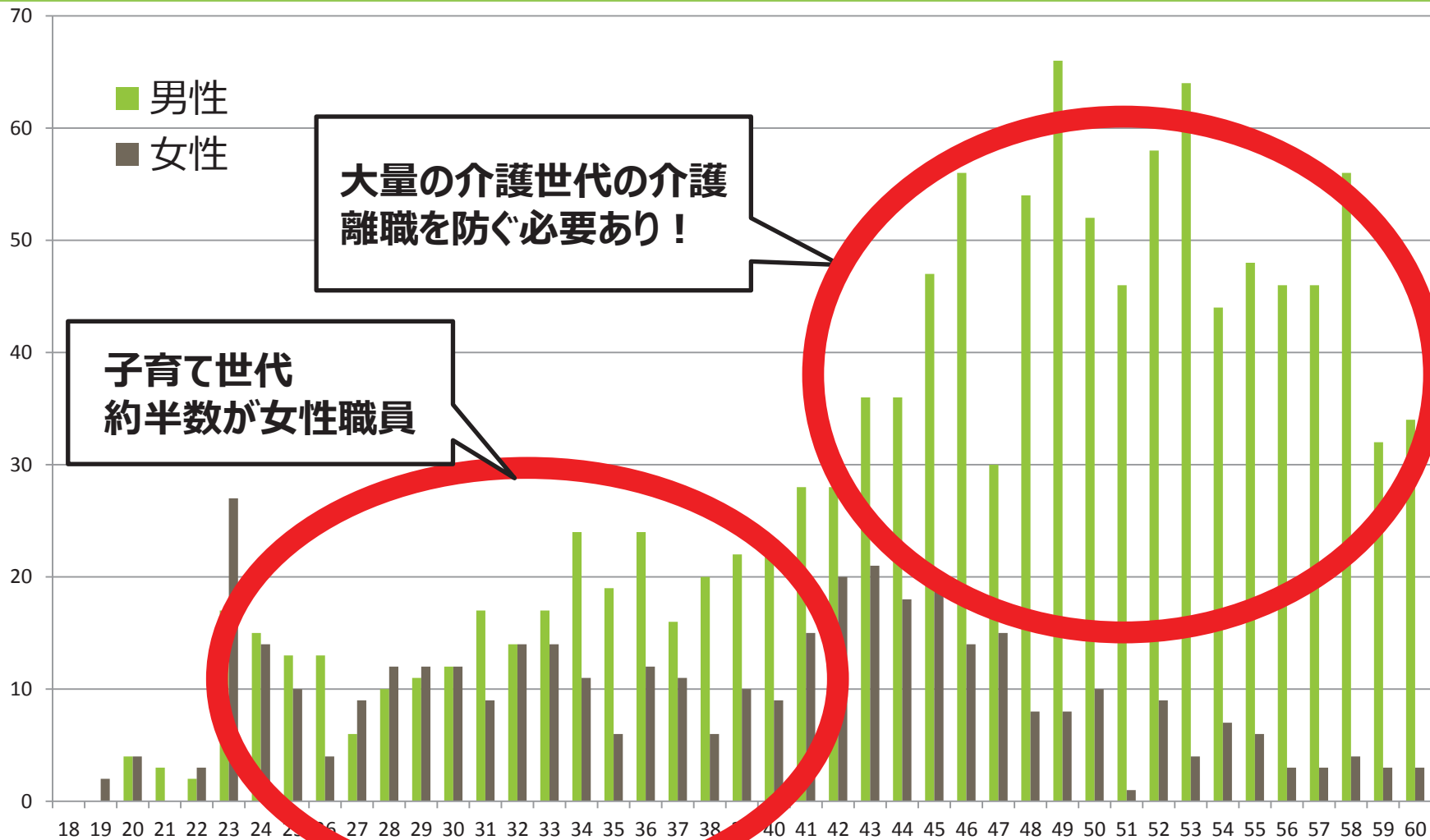
県内外13か所設置

26年10月から県庁全職員(3000名)がテレワークを実施可能に

テレワーク推進で期待される効果



佐賀県庁の男女別職員数の年齢分布



人数は、25年4月1日現在
年齢は、26年3月末現在

サテライト・オフィスの設置場所

県内に11か所
首都圏、関西各1か所（合計40席）
WEBカメラを設置

